

もくじ

歴史への案内

1. 歴史と出会い—6月23日、沖縄で	4
2. 歴史を楽しく学ぼう	6
3. 年代のあらわし方、時代の区切り方	8
4. 地域の博物館で調べる	132

第1部 原始・古代

第1章 文明のはじまりと日本列島

■動物とともに生きる	10
(1) 木から下りたサル — 人類の誕生 —	12
(2) 種が落ちないムギ — 農耕と牧畜のはじまり —	14
(3) ピラミッドのなぞ — エジプトの文明 —	16
(4) ブッダになった王子 — インドの文明 —	18
(5) 地下から出てきた大軍団 — 中国の文明 —	20
(6) 円形競技場の熱狂 — 古代ギリシアとローマ —	22
(7) 湖にゾウを追う — 日本列島の旧石器時代 —	24
(8) かわる気候、めぐる季節 — 縄文時代 —	26
(9) 稲作がはじまる — 弥生時代 —	28
(10) 倭国の女王、卑弥呼 — 邪馬台国 —	30
(11) 古墳を見上げるムラ — 古墳時代 —	32
第1章をふりかえる	34
歴史を体験する 火と人類の歴史をさぐる	34

第2章 日本の古代国家

■宗教の広がり	36
(1) ゆれる東アジアのなかで — 飛鳥から藤原京へ —	38
(2) 奈良の都 — 律令制の成立 —	40
(3) 家族と別れる防人の歌 — 奈良時代の農民 —	42
(4) シルクロードの贈り物 — 奈良時代の文化 —	44
(5) インド洋へ、地中海へ — イスラムの拡大 —	46
(6) 北で戦い、都をつくる — 平安京と地方の政治 —	48
(7) 女性作家の登場 — 平安時代の文化 —	50
第2章をふりかえる	52
第1部 原始・古代のまとめ	52

第2部 中世

第3章 武士の世	54
■世界を結ぶ交通手段	54
(1) 交易で栄えた博多 — 東アジアの変化と交流 —	56
(2) 都で、武士が戦う — 武士の成長と院政 —	58
(3) 荘園の人びと — 院の莊園と平氏 —	60
(4) 東国に幕府をつくる — 鎌倉幕府 —	62
(5) おどる聖と念仏 — 鎌倉時代の仏教 —	64
(6) 地頭が村にやってきた — 鎌倉時代の莊園と産業 —	66
(7) 一つにつながるユーラシア — モンゴル帝国 —	68
(8) 悪党の世の中 — 南北朝の内乱と室町幕府 —	70
(9) 境界に生きる人びと — 14世紀の東アジア —	72
(10) 職人歌合の世界 — 産業の発展と惣村 —	74
(11) 岩に刻んだ勝利 — 土一揆と戦乱 —	76
(12) 禅の文化、民衆の文化 — 室町時代の文化 —	78

歴史への案内

(13) アジアの海をつなぐ王国 — 琉球王国 —	80
(14) 銀と戦国大名 — 戦国時代 —	82
第3章をふりかえる	84
■第2部 中世のまとめ	84

第3部 近世

第4章 世界がつながる時代	86
■海でつながる世界	86
(1) インドに出現した船隊 — ポルトガルの進出 —	88
(2) 大西洋の東と西で — スペインの中南米征服 —	90
(3) 倭寇がもたらした火縄銃 — 鉄砲とキリスト教 —	92
(4) 町衆と信長 — 織田信長の統一事業 —	94
(5) 村に入ってきた秀吉 — 豊臣秀吉の政策と桃山文化 —	96
(6) 僧が見た朝鮮の民衆 — 秀吉の朝鮮侵略 —	98
(7) 江戸の町づくり — 江戸幕府と大名 —	100
(8) 日本町が消える — 江戸幕府の外交 —	102
第4章をふりかえる	104
歴史を体験する インターネットで「洛中洛外図屏風」を見る	104

第5章 百姓と町人の世

■世界遺産を見る世界	106
(1) 武士のいない村 — 江戸時代の村 —	108
(2) 編花と底ぬけタンゴ — 産業の発展 —	110
(3) 刀より金銀の力 — 商業の発展と元禄文化 —	112
(4) 北の海から来た昆布 — 蝦夷地と琉球 —	114
(5) 江戸を行く朝鮮通信使 — 朝鮮・琉球との外交 —	116
(6) 将軍吉宗のなげき — 享保の改革と田沼の政治 —	118
(7) 裏長屋に住む棒手振 — 江戸の町の暮らし —	120
(8) 地鳴り山鳴り、のぼりを立て — 百姓一揆 —	122
(9) 人体解剖の驚き — 新しい学問 —	124
(10) 寺子屋の子どもたち — 教育と化政文化 —	126
(11) 北からの黒船 — ロシアの進出と寛政の改革 —	128
(12) 外に危機、内にも悩み — 異国船と天保の改革 —	130
歴史を体験する 地域の歴史を歩く	132
第5章をふりかえる	134
■第3部 近世のまとめ	134

第4部 近代

第6章 世界は近代へ	136
■万国博覧会に見る世界	136
(1) アメリカの大地に生きる — 合衆国の成立 —	138
(2) バスクチュを攻撃せよ — フランス革命 —	140
(3) 工場で働く子どもたち — 産業革命 —	142

(4) プリム兄弟の願い — 国民国家の成立 —

(5) アヘンを持ち込むな — アヘン戦争 —

(6) インド大反乱と太平天国 — アジアの抵抗 —

(7) 黒船を見に行こう — ベリーの来航 —

(8) 横浜港のにぎわい — 開港と人びとの生活 —

(9) 打ちよせる世直しの波 — 幕末の民衆 —

(10) 大政奉還のゆくえ — 江戸幕府の滅亡 —

■第6章をふりかえる

■歴史を体験する 縄から糸を紡ぐ

第7章 近代国家へと歩む日本

■岩倉使節団が見た世界	160
(1) 大名も武士もいなくなつた — 明治維新 —	162
(2) 村に学校ができた — 学制と徴兵令 —	164
(3) 632日、世界一周の旅 — 文明開化 —	166
(4) 工女は兵士に勝る — 産業興業と地租改正 —	168
(5) 昔一揆、いま演説会 — 自由民権運動 —	170
(6) 民衆がつくった憲法 — 五日市憲法 —	172
(7) 天皇主権の憲法 — 立憲国家の成立 —	174
(8) 北・南を組み込み、国境を引く — 領土画定と外交 —	176
■歴史を体験する 対話・討論にチャレンジ	178
■第7章をふりかえる	180
■第4部 近代のまとめ	180

第5部 二つの世界大戦

第8章 帝国主義の時代	182
■変わる世界の女性たち	182
(1) 日本と清が、朝鮮で — 日清戦争 —	184
(2) 分割される大陸 — 帝国主義 —	186
(3) 戦場は中国だった — 日露戦争 —	188
(4) 国語をつくる — 明治の教育と文化 —	190
(5) 土地を奪われた朝鮮の農民 — 韓国併合 —	192
(6) 生糸と鉄 — 日本の産業革命 —	194
(7) すべての力を戦争へ — 第一次世界大戦 —	196
(8) 21力条は認めない — 日本の参戦と中国 —	198
(9) パンを、平和を、土地を — ロシア革命と平和 —	200
(10) 独立マンセー — 民族運動の高まり —	202
(11) 始まりは女一揆 — 米騒動と民衆運動 —	204
(12) 女性は太陽だった — 社会運動の広まり —	206
(13) テモクラシーの波 — 政党内閣と普通選挙法 —	208
■第8章をふりかえる	210
■歴史を体験する 山本宣治の人物調べ	210

第9章 第二次世界大戦の時代

■大戦の終わりを迎えた世界	212
(1) チャップリンが来た — 第一次世界大戦後の文化 —	214
(2) 世界中が不景気だ — 世界恐慌と経済政策 —	216
(3) ヒトラーの独裁が始まる — ナチ党のドイツ —	218
(4) 鉄道爆破から始まつた — 日本の中国侵略 —	220
(5) 問答無用、撃て — 軍部の台頭 —	222
(6) 戦火は上海、南京、重慶へ — 日中戦争 —	224

(7) 戦火に追われる人びと — 第二次世界大戦開戦 —

(8) 東南アジアの日本軍 — アジア太平洋戦争 —

(9) 戦争と二人の少女 — ヨーロッパの戦争 —

(10) 赤紙が来た — 戦時下の国民生活 —

(11) 餓死、玉碎、特攻隊 — 戦局の転換 —

(12) 町は火の海 — 本土空襲と学童疎開 —

(13) 荒れ狂う鉄の暴風 — 沖縄戦 —

(14) にんげんをかえせ — 原爆投下 —

(15) 本土決戦か、降伏か — 日本の敗戦 —

■第9章をふりかえる

第5部 二つの世界大戦のまとめ

■第10章 現代の日本と世界	246
■今、世界の子どもたちは	246
(1) 焼け跡からの出発 — 占領と日本の民主化 —	248
(2) もう戦争はない — 日本国憲法 —	250
(3) 走れ、そう列車 — 戦後の子どもと教育 —	252
(4) 南北に引き裂かれる — 朝鮮戦争と冷戦 —	254
(5) インドも中国も来なかつた — 日本の独立 —	256
(6) ゴジラの怒り、サダメの願い — 原水禁運動 —	258
(7) 国会を包囲する人波 — 日米安保条約の改定 —	260
(8) 豊かさとその代償 — 高度経済成長 —	262
(9) 第三世界と東西陣営 — 1960年代の世界 —	264
(10) 基地の中の沖縄 — 沖縄の本土復帰 —	266
(11) パレスチナの平和 — 中東戦争と石油危機 —	268
(12) 問い直される戦後 — 日中正常化と東アジア —	270
(13) 絶えない戦火 — 冷戦の終結と新たな戦争 —	272
(14) 3月11日午後2時46分 — 大震災とグローバル化 —	274
(15) 未来は私たちの手の中に — 人間らしく生きる —	276
■歴史を体験する 一人ひとりの歴史・家族の歴史	278
■第10章をふりかえる	279
■第6部 現代のまとめ	279

歴史学習を終えて

この教科書の使い方	281
年表	282
索引	294
歴史地図(世界)	295
歴史地図(昔の国名と国境)	296
歴史地図(日本)	296